

# 道徳授業づくりシート ver. 2.2



①教材名	⑥中心発問 予想される子どもの反応 ・		⑦ゴールイメージ 価値に対する思い
② 道徳的判断力 or 心情 or 実践意欲と態度 を育てる。	⑧補助発問（中心発問をさらに深めるための発問） ア 条件・立場を変える （ペア・グループ・ロール） イ 他のエピソードから考える （ペア・グループ・ロール）		自分自身  多面的・多角的への考え方 （子どもに見つけさせたい 新たな見方・考え方）
③主題・内容項目	ウ（予想される反応から）さらに問う （ペア・グループ・ロール）	エ その他 （ペア・グループ・ロール）	話し合いへの思い
④学習指導要領解説の指導の観点 or 子どもから見た内容の観点（別紙参考）			⑤教材を読めばわかること （初発の思い）
⑨設定（中心発問までに押さえておく人間 関係、出来事等）	0 15分 (中心発問20分) 35分 45(50)分		

つながり

つながり

高まり

# 道徳授業づくりシート ver. 2.2



児童生徒がノートに書いてほしい・発言してほしい項目だよ。全部埋めなくても、分けられなくてもいいよ。

①教材名

心と心のあく手

② 道徳的判断力 or 心情 or 実践意欲と態度 を育てる。

③主題・内容項目

ほんとうの親切 B 親切・思いやり

④学習指導要領解説の指導の観点 or 子どもから見た内容の観点（別紙参考）

- 相手のことを考えて進んで親切にしよう

⑤設定（中心発問までに押さえておく人間関係、出来事等）

- せっかく声をかけたのに、おばあさんに断られて、残念に思っているぼく。
- お母さんから事情を聞いて、「一人で歩きたい。」というおばあさんの本当の気持ちに気づくぼく。

⑥中心発問

「ぼく」がそっとおばあさんの後をついて歩いたのは、どんなことを考えたからでしょう。

教科書の『考えてみよう』の部分。

予想される子どもの反応

- 心配だからついて行こう。
- こけたら助けてあげよう。→ア
- 大丈夫かな。
- どうしようかな。→ア or イ
- おばあさんの邪魔をしてはいけない。→ウ

補助発問のアイウエに対応しているよ。

⑧補助発問（中心発問をさらに深めるための発問）

ア 条件・立場を変える（ペア・グループ・ロール）

- もし自分がおばあさんだったらどう？

イ 他のエピソードから考える（ペア・グループ・ロール）

- 例えば、算数を教えてあげるとき、迷ったことない？
- みんなも「どうしようかな」って迷ったことない？

この項目は教材が変わっても、毎回同じ内容になるけど、意識をしておいてほしい項目だよ。

ウ（予想される反応から）さらに問う（ペア・グループ・ロール）

- 何もしないで見てるだけって親切なの？
- おばあさんはどうしてあげると喜ぶかな？

エ その他（ペア・グループ・ロール）

- 本当の親切ってどんなものかな？

価値に対する思い

- 本当の親切とは、相手の気持ちを考えて行動すること（見守る親切）なんだな。

自分自身

- これまで、何かしてあげることだけが親切だと思っていた。
- これからは、本当に相手が望んでいることを考えて親切にしたいな。

多面的・多角的への考え方（子どもに見つけさせたい 新たな見方・考え方）

- もし、自分がおばあさんならと考えたら、「自分ががんばろうとしているときは見守ってほしい。」と分かった。
- 何かしてあげることが親切だと思っていたけど、見守る親切もあるんだな。

話し合いへの思い

- 〇〇さんの言ったことになるほどと思っただ。
- 〇〇さんの言ったことを聞いて、自分とは違う考え方だと思った。
- 〇〇さんの言ったことを聞いて、はっとした。

高まり

⑤教材を読めばわかること（初発の思い）

- 相手が喜んでくれたら、自分も嬉しくなる。
- 困っている人は助けてあげることが大切。

0	15分	（中心発問20分）	35分	45(50)分
---	-----	-----------	-----	---------